

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成26年4月17日(2014.4.17)

【公開番号】特開2012-208344(P2012-208344A)
【公開日】平成24年10月25日(2012.10.25)
【年通号数】公開・登録公報2012-044
【出願番号】特願2011-74374(P2011-74374)
【国際特許分類】

G 0 2 F 1/1343 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/1343

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月28日(2014.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の画素電極と、
前記複数の画素電極の周辺に配置され、所定電位が印加されるダミー画素電極と、
を備え、
前記ダミー画素電極と、前記ダミー画素電極に隣り合う前記複数の画素電極のうちの1つと、の間隔は、前記複数の画素電極のうちの1つと、前記複数の画素電極のうちの1つに隣り合う前記複数の画素電極の別の1つとの間隔よりも大きいことを特徴とする電気光学装置。

【請求項2】

請求項1に記載の電気光学装置であって、
前記複数の画素電極及び前記ダミー画素電極と誘電体膜を介して対向するように配置された容量電極を備えることを特徴とする電気光学装置。

【請求項3】

請求項2に記載の電気光学装置であって、
前記複数の画素電極のうちの1つと前記ダミー画素電極との間隔が0.8 μm以上1.6 μm以下であることを特徴とする電気光学装置。

【請求項4】

請求項1に記載の電気光学装置であって、
前記ダミー画素電極の大きさが前記複数の画素電極の各々の大きさよりも小さいことを特徴とする電気光学装置。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか一項に記載の電気光学装置であって、
前記ダミー画素電極が複数個配置され、複数個配置された前記ダミー画素電極の形状と間隔とが揃えられていることを特徴とする電気光学装置。

【請求項6】

請求項1～5のいずれか一項に記載の電気光学装置を備えることを特徴とする電子機器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明は、以下の形態または適用例として実現され、上述の発明をさらに改善するものである。

本発明の一態様の電気光学装置は、複数の画素電極と、前記複数の画素電極の周辺に配置され、所定電位が印加されるダミー画素電極と、を備え、前記ダミー画素電極と、前記ダミー画素電極に隣り合う前記複数の画素電極のうちの一つと、の間隔は、前記複数の画素電極のうちの一つと、前記複数の画素電極のうちの一つに隣り合う前記複数の画素電極の別の一つとの間隔よりも大きいことを特徴とする。